

記入例

屋外タンク貯蔵所構造設備明細書

事業の概要について具体的に記入する。

事業の概要		中仕切りタンクの場合最も低い引火点を記入する。		食品加工業		加熱設備等常温以外の状態のみ記入する。		
貯蔵する危険物の概要		引火点	75 °C	貯蔵温度	35 °C			
基礎、据付方法の概要		鉄筋コンクリート造りの基礎にアンカーボルトで固定				加圧の場合圧力		
タンクの構造設備	形状	縦型円筒型		常圧・加圧 () KPa				
	寸法	直径 2,000mm 高さ 1,500mm		容量	4,250ℓ			
	材質、板厚	SS400 底板 4.5mm 側板 4.0mm 天板 3.2mm						内容積○○ℓ、空間容積○○ℓ(○○%)、容積○○ℓ等と記入する。
	通気管	種別	無弁通気管		数	1		内容又は作動圧
		種別	圧力タンクの場合記入する。		数	40 mm KPa		
	安全装置	種別			数			作動圧 KPa
	液量表示装置	フロート式液面計			引火防止装置	有 ・ 無		
不活性気体の封入設備				タンクの保温材の概要				
注入口の位置		別添図面の位置		注入口付近の接地電極	有 ・ 無			
防油堤	構造		容量		排水設備			
	鉄筋コンクリート造(高さ○○mm、厚さ○○mm)		5,000ℓ		ためます、水抜き弁、油分離槽			
ポンプ設備の概要		防油堤外側の屋外コンクリート基礎上に設置し、周囲に高さ15cmの囲いを設ける。安全増防爆型電動機、ギヤーポンプ(10ℓ/min)						
避雷設備		タンク接地(第1種接地)をもって避雷針に替える。						
配管		SGP (送油管○○A 注入管○○A)						
消火設備		粉末ABC10型消火器○本		タンクの加熱設備				
工事請負者住所氏名		土岐市○○町○○○○番地		電話		○○-○○○○		
		○○株式会社 消防 太郎						

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。